

製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店様までお尋ね下さい。（部品、付属品等の不足等 含む。）

組立、設置前に必ず「取扱説明書」および、この「商品説明書」をお読み下さい。

部 品

※設置または組立の前に必ず部品の数量をご確認下さい。

部品NO	部品形状	部 品 名 称	個数	部品NO	部品形状	部 品 名 称	個数
①		丸脚	5個	⑥		配線コーダー(B)	4個
②		アジャスター	5個	⑦		穴埋めキャップ ※TSφ10	2個
③		六角ナット	5個	⑧		鍵説明シール	4個
④		床固定金具	2個	⑨		棚ダボ	16個
⑤		バンポン	8個	棚板 4枚			

■ 配線コーダー(B) の取り付け方

★

配線コーダー(B)をはめ込みます。

取付け場所
・パネル

図のように配線コーダー(B)のキャップを外しコンセントを入れ、再びキャップを閉じます。

《使用方法》

■ バンポンの取り付け方

★

バンポンは開扉が直接本体に当たるのを防ぐために使用します。

バンポンを扉に貼る際には埃を良く拭き取り、濡れていないかをよく確認した上で、右図の位置(開扉の上下に貼り付け、本体と当たるようにして下さい。)

注意 バンポンの接着面は手で触らないようにお願いします。(接着が弱まります)

バンポン

＜品質表示＞		＜耐荷重に関して＞	
外形寸法	幅900×奥行き467×高さ1123mm	天板:約20kg	収納部:約20kg(1箇所あたり)
表面材	正面:合成樹脂シート 側面:カラー化粧合板	棚板:約20kg	
取扱い上の注意	イ 据付けの際には、湿気の多いところを避け、家具を水平に保つために必要な措置を講じて下さい。 ロ 直射日光又は、ストーブ等の熱を避けて下さい。		
原産国	日本		

2103229
2006179

組立説明

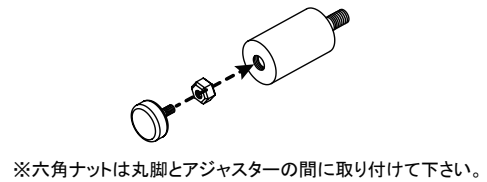
※組立時には、商品及び床や家具を傷つけないようにレジャーシートなどを敷いて、必ず平らな場所で行って下さい。
※図と異なる商品もございますが、同様にお取り付け下さい。

用意頂く物 ・手袋

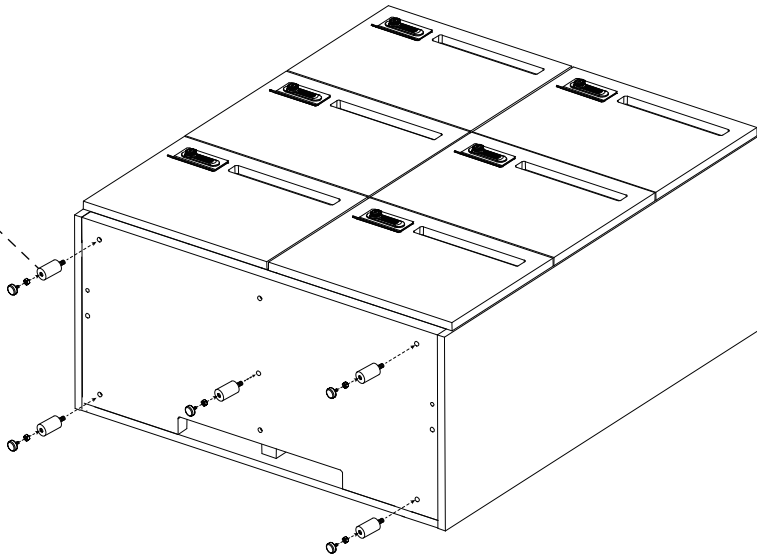
「組立について」

商品を図のように寝かせて丸脚、六角ナット、アジャスターを取り付けます。

各5ヶ所



アジャスター 六角ナット 丸脚



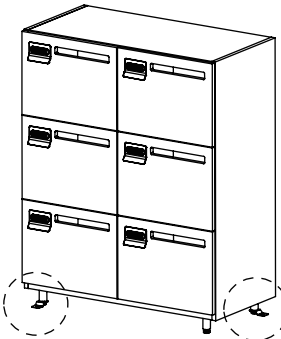
注意

オプションの台輪を取り付ける場合は丸脚は取り付けません。
詳しくは台輪に付属の組み立て説明書を参照してください。

「固定金具について」

注意

必ず床固定等の転倒防止対策をした状態でご使用ください。
転倒防止対策のない場合は、転倒による怪我の原因となります。



床固定金具

- ・丸脚のアジャスター、六角ナット部に差し込んで使用します。
- ・床固定用のボルト類は付属していません。
床固定に適したボルト類をご用意下さい。(M12ボルトまで対応可)
- ・商品の対角線上で差し込む向きをそれぞれ変えて使用して下さい。

裏面があります。

各部の取扱い方法

留意頂く物 ・手袋

「扉用ダンパー（丁番取付けタイプ）について」

この商品には扉用ダンパーが装備されています。扉用ダンパーの取外し、取付けは下の説明をご参照下さい。

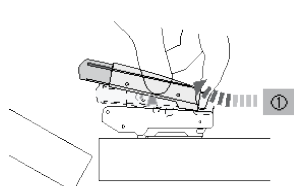


注意

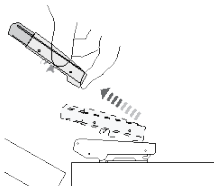
扉用ダンパーの脱着作業の際は必ず手袋を使用して下さい。

●取外し方

1. 手前へ強く押しながら矢印①の方向へ扉用ダンパーをゆっくりとずらして下さい。



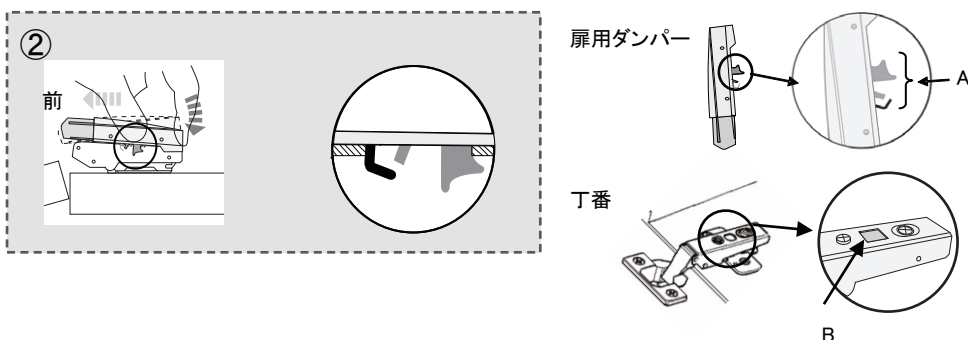
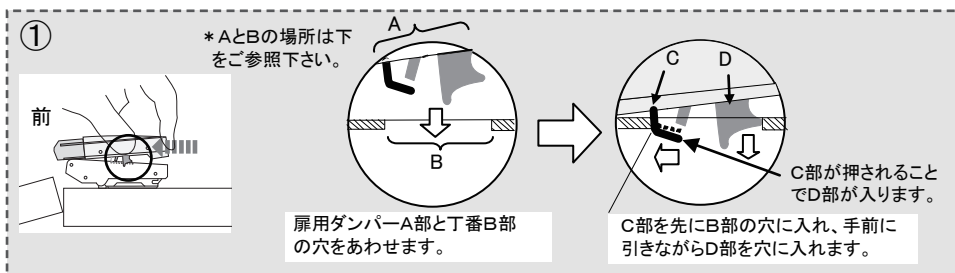
2. 扉ダンパー下部のロックが外れます。



●取付け方

取付手順>>

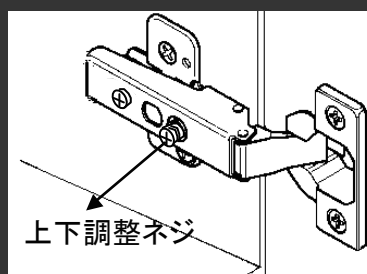
以下の手順でお取付下さい。



注意

- ・ダンパーの動きが悪い
- ・ダンパーが取付けられない場合は、

上下調整ネジがダンパーに干渉している可能性があります。



ネジの飛出しを **3mm以下**にするか、別の丁番に取り付けて下さい。

「コンセントについて（コンセント付きタイプのみ）」



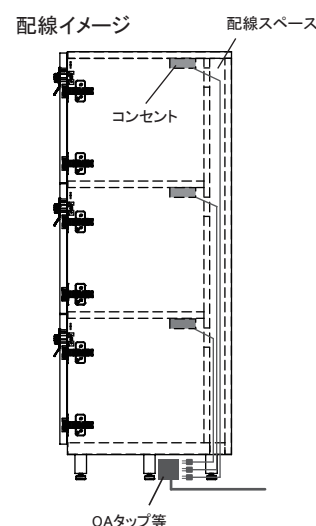
注意

コンセントは携帯端末充電専用です。それ以外の用途でご使用にならないで下さい。2口合計250Wです。電気容量を超えての使用は異常発熱し発火することがあります。

- ・あらかじめロッカーのレイアウト位置にOAタップを配置しておいて下さい。
- ・各庫内のコンセントプラグをバックパネルの配線穴を通して商品下側へ通して下さい。
- ・商品下側へ通したコンセントプラグをOAタップに接続して下さい。
- ・コンセントのケーブルが歩行やワゴン等の妨げにならないように、又ケーブルを傷つけることのないようにご注意して下さい。

<コンセントなしタイプの場合>

- ・コンセントなしタイプでもOAタップをご用意いただくことで、同様に配線が可能です。



「ダイヤル錠モード切替について」

パブリックモード（番号自由式）とパーソナルモード（番号固定式）

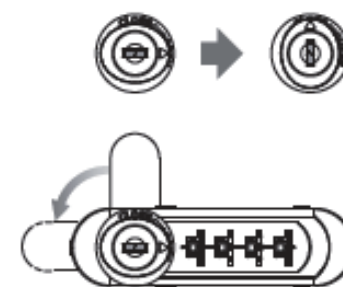
ここでは右吊元用の錠を例に説明しています。左吊元用は、つまみやスイッチの配置と操作方法が逆になります。

1 モードの説明

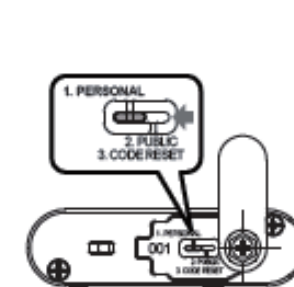
- ・本製品は、工場出荷時にパブリックモードに設定されています。
- ・パブリックモードとは、都度異なるユーザーが、1度きりの暗証番号を設定して施解錠するモードです。
- ・パーソナルモードとは、特定のユーザーが、一定の暗証番号を使用して解錠するモードです。

2 モードの切替方法

【1】パブリックモードからパーソナルモードへ



1. 解錠状態で、ダイヤルを設定したい暗証番号に合わせ、つまみを **CLOSE** に合わせる。

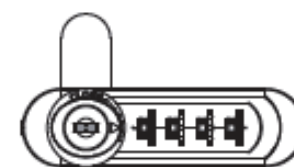


2. 本体裏側のモード切替スイッチを **PERSONAL** に変える。

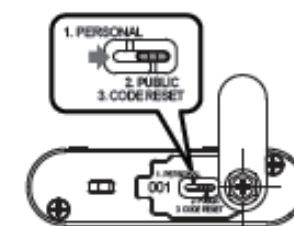


3. つまみを **OPEN** に合わせる。

【2】パーソナルモードからパブリックモードへ



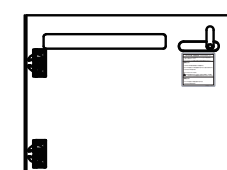
1. 解錠状態からスタート。（ダイヤルは暗証番号に合わせておく。）



2. 本体裏側のモード切替スイッチを **PUBLIC** に変える。

※パブリックモードでご使用になる場合は、付属の「錠説明シール」を扉裏側に貼りつけて下さい。

下図のように各扉裏面の錠の下に貼りつけて下さい。



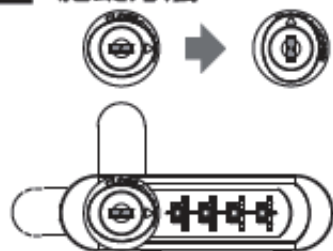
錠説明シール

「ダイヤル錠操作について」

パブリックモードにおける操作

パブリックモードとは、都度異なるユーザーが、1度きりの暗証番号を設定して施錠するモードです。ここでは、右吊元用の錠を例にしています。左吊元用は、つまみやスイッチの配置と操作方法が逆になります。

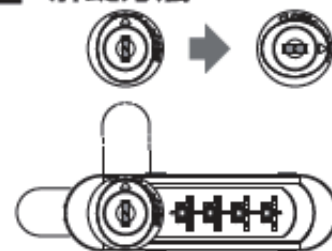
1 施錠方法



(初回は工場出荷時の暗証番号 0000 で解錠状態からスタート。)

1. ダイアルを設定したい暗証番号に合わせる。
2. つまみを **CLOSE** に合わせる。
3. ダイアルをランダムに回しておく。

2 解錠方法

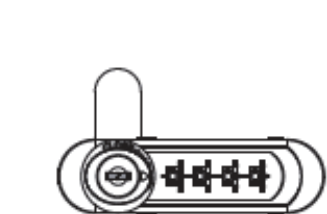


1. ダイアルを設定した暗証番号に合わせる。
2. つまみを **OPEN** に合わせる。

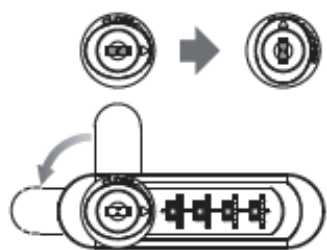
パーソナルモードにおける操作

パーソナルモードとは、特定のユーザーが、一定の暗証番号を使用して解錠するモードです。ここでは、右吊元用の錠を例にしています。左吊元用は、つまみやスイッチの配置と操作方法が逆になります。

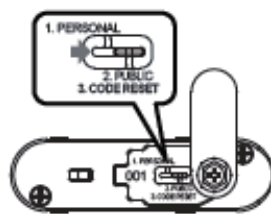
1 暗証番号の変更方法 (工場出荷時は 0000 です。)



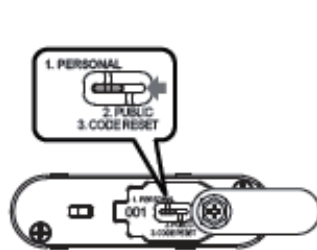
1. 解錠状態からスタート。
(ダイヤルは、暗証番号にあわせておく)



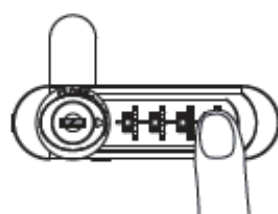
4. つまみを **CLOSE** に合わせる。



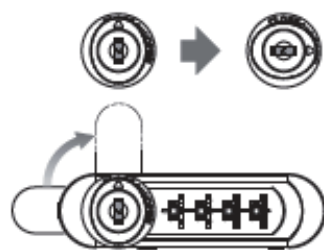
2. 本体裏側のモード切替スイッチを **CODE RESET** に変える。



5. 本体裏側のモード切替スイッチを **PERSONAL** に変える。

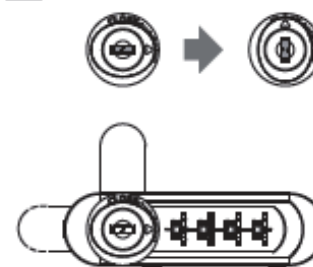


3. ダイアルを設定したい暗証番号に合わせる。



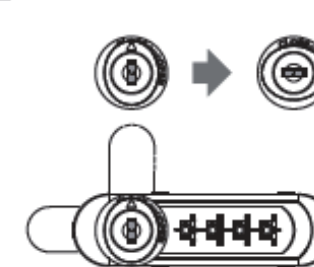
6. つまみを **OPEN** に合わせる。

2 施錠方法



1. ダイアルを暗証番号に合わせる。
2. つまみを **CLOSE** に合わせる。
3. ダイアルをランダムに回しておく。

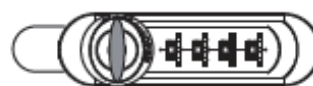
3 解錠方法



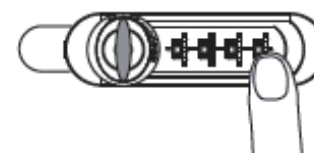
1. ダイアルを設定した暗証番号に合わせる。
2. つまみを **OPEN** に合わせる。

「暗証番号を忘れた場合」

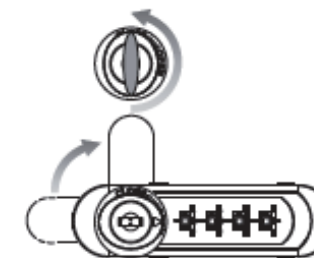
● 暗証番号を忘れてしまった場合の解錠方法 (施錠状態から)



1. 検索キーを挿入し、時計回りに 180° 回す。
(この操作方向は、左吊元用も同じ)

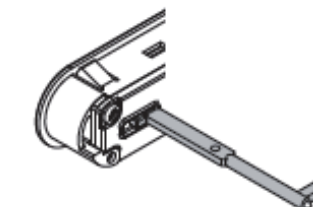
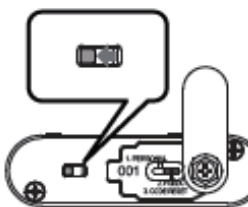


2. 各ダイヤルを止まるところまで回す。

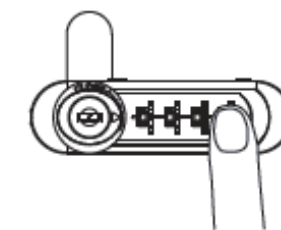


3. 検索キーを時計回りに、180° 回して抜き、つまみを OPEN に合わせる。
(この後は通常通り使えます。)

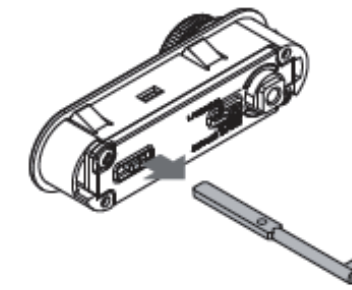
● 暗証番号を忘れてしまった場合の解錠方法 (解錠状態から)



1. 検索ピンを検索孔のコマを左 (左吊元は右) に寄せながら挿入し、その位置で保持させる。



2. 各ダイヤルを止まるところまで回す。



3. 検索ピンを抜く。
(この後は通常通り使えます。)



注意

暗証番号を忘れてしまった場合に必要となる「検索キー」や「検索ピン」は別途必要となります。